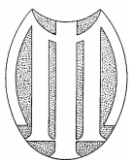


南成瀬中だより



—2025年度 第3号—

ホームページアドレス <https://machida.schoolweb.ne.jp/1320099>



2025年6月16日発行

共生、自主、貢献
町田市立南成瀬中学校

校長 杉浦 元一

Tel 042 (729) 3441

Fax 042 (721) 4478

「体育祭の成功を学校生活に生かす」という言葉の意味

校長 杉浦 元一

体育祭が終わりました。実行委員やダンスリーダーを中心に、全員で立派に行事を作り上げることができました。今回の体育祭のスローガンは「全員の想いを一つに。今日、勝ちにきました。」でした。最初はうまくいかないこともたくさんあったと思いますが、みんなで動きを教えあったり、失敗したところを分析したりして、レベルをどんどん上げていきました。体育祭練習を始めたころに比べたら、本番は見ちがえるほどの素晴らしい出来栄に仕上がったことを、一人一人が実感できたはずです。その成長は、いいものを作りたいというみんなの想いがあったからこそ、実現できたものです。これは、今回の体育祭のスローガンそのものです。「全員の想いを一つに、今日、勝ちにきました。」という言葉は、皆さんを成長させる重要なキーワードだったと思います。

学校行事が終わると、「今回の成功をこれからの学校生活に生かしていきましょう」という言葉をよく耳にします。具体的にどうすれば学校生活に生かしていくことになるのでしょうか。授業、委員会や係活動、部活動などで、今後何をしていけばいいのでしょうか。

例として【日頃の授業や学習】を体育祭のスローガンに当てはめて考えてみましょう。「今日、勝ちにきました。」の部分は、自分の意見を発表したり、クラスメイトの考えを取り入れて自分の考えを深めたり、テストで点数をしっかりとったり、提出物を丁寧に仕上げたりして、学力を上げていくこと。それを「全員の想いを一つに」してクラスみんなで授業に集中して取り組む。間違えたところを分析して、わからない部分は教え合い、次は失敗しないようにすること。体育祭で経験したことを学習面でも取り入れていけば、一人一人が成長して、クラス全体がもっとレベルアップできるはずです。それが、体育祭の成功をこれからの学校生活に生かすという言葉の意味です。

皆さんがさらにレベルアップするために、大切にしてほしいポイントを確認します。

第一に、「勝ちにきました」、つまり、勝ちたい、レベルアップしたいという気持ちをもつこと。勝ちたいからこそ、じっくり考え、工夫して次の挑戦に向かっていけます。レベルアップしたいという気持ちがなければ、そこで成長はストップするしかありません。

第二に、「失敗しても大丈夫な雰囲気をつくること」です。失敗をするから課題が見つかり、上達もします。成功している人ほど、多くの失敗を経験しているものです。体育祭では、失敗した人がいても、「ナイスファイト！」とか「だいじょうぶ、もう一回やってみようよ」などの明るく前向きな声かけができていた人が多かったと思います。誰かがちょっと失敗しただけで笑ったり責めたりする人がいれば、そのクラスではもう失敗ができなくなります。失敗しないために、周囲の人の顔をうかがって何も挑戦しなくなってしまう。挑戦しなければ、成長の可能性はゼロです。「失敗しても大丈夫」という空気感を作ること。それがあれば、皆さん一人一人の成長は加速していきます。

来週には定期考査があります。みんなが失敗を恐れずに挑戦し、仲間の挑戦を支え合える。そんな学校をみんなで一緒につくるのであれば、皆さんの未来はもっと輝くものになっていくと思います。

(2025年6月9日の全校朝礼の校長講話より)



引き渡し訓練

5月21日（水）に引き渡し訓練が行われました。今回は大地震が発生し、地域一帯が停電、火災、外壁倒壊など二次被害が起きているという想定で、生徒を保護者へ引き渡す形で下校する訓練を行いました。今回は事前に引き取りに来ていただく時刻を保護者へ通知しましたが、実際に大災害があり生徒だけで帰宅させることが危険であると判断された場合は、学校・保護者間連絡システム（tetoru）や電話を活用して保護者と連絡をとり、保護者の皆様に来校していただくことになります。この日は約180名の保護者の方が訓練に参加してくださいました。ご協力いただきありがとうございました。



教室での引き渡しの様子

第44回体育祭

5月30日（金）に開催予定だった体育祭は天候不良のため6月2日（月）に実施しました。今年度の体育祭は3年生が5クラスのため、赤・青・黄・緑・橙の5つの群に分かれて対抗戦が行われました。体育祭実行委員会を中心に4月から準備が進められてきました。例年製作してきた群幕は準備期間が短いため「群旗」という形に変わり、各群のイメージを表す素敵な旗が作られました。体育の授業や放課後に、群別対抗や学年別対抗の競技の練習が進められ、うまくいかない時も互いに声を掛け合って前向きに取り組んできました。群対抗のダンス発表では、自分たちが決めたテーマを表現するために、3年生のダンスリーダーが中心となって振り付けを考え、1・2年生に優しく教えてきました。体育祭当日、生徒たちは練習の成果をフルに発揮しようと精一杯の頑張りが見られました。勝負なので勝ち負けはつきましたがどの生徒も仲間のために全力を尽くしました。また、競技だけではなく、様々な係活動を担当した生徒たちも立派に責任を果たし、体育祭の成功につながりました。来場された皆様、ご声援ありがとうございました。



3年生 大ムカデ



ダンス発表

第44回体育祭 結果

【競技の部】	優勝	赤群	準優勝	青群
【ダンス発表の部】	最優秀賞	緑群	優秀賞	橙群



薬物乱用防止教室

6月6日（金）に本校体育館で全校生徒を対象に薬物乱用防止教室が行われました。本校薬剤師の神林弾先生に講演をしていただきました。違法薬物を1回でも使用すると周りに対して攻撃的になったり、逆に無気力になったりと脳へのダメージが大きく、また依存性も強いので薬物使用を止めたくても止められなくなるという話もしていただきました。また近年は若い人たちが薬物使用で検挙される人数が増えており、学生の身近な場所にもその危険性があるということでした。電子タバコについてはニコチンが使われていないタイプでも、その安全性が保障されていないという説明がありました。



説明に聞き入る生徒たち

表彰

○陸上競技部

第76回東京都中学校地域別陸上競技大会

女子	西部2・3年	走幅跳	第5位	記録	4m52	3年	T. H さん
女子	西部共通	4×100m	第7位	記録	54秒07		
						C. K さん	K. M さん Y. J さん T. H さん
女子	100m			記録	13秒88		

→ 以上の選手は都大会出場